



進路だより

福島県立たむら支援学校
進路指導部通信 第3号
平成29年12月22日発行

後期現場実習

高等部は平成29年11月6日（月）から17日（金）までの2週間、中学部は11月8日（水）から17日（金）までの8日間後期現場実習を行いました。高等部は後半の13日（月）から17日（金）まで地域の企業1社と3カ所の福祉サービス事業所の協力を得て校外での実習を行いました。生徒は初めての校外実習で緊張はしていましたが、それぞれの実習先で担当指導員の方の話をよく聞き、真剣に作業に取り組むことができました。今回の実習での経験を次の現場実習に活かすことができるようにしていきます。

〈実習の様子 中学部〉



前期と同様にボールペンの組み立て作業に取り組みました。2週目からは難易度の高い3色ボールペンに取り組みました。難易度が上がっても作業工程をしっかりと確認し一生懸命作業に取り組むことができました。仕事に必要な「お願いします。」や「できました。」等のやりとりもしっかり行えました。

〈実習の様子 高等部〉



校外実習は、大橋機産株式会社、おおくま共生園、就労支援センター船引、就労支援センター希望の里ときわ様に協力をいただき実施することができました。

校内実習では郡山市内にある福祉サービス事業所ぷらすあい様からの彼岸花委託作業も経験することができました。

校外実習でお世話になった大橋機産様の担当者の方から「メモをすぐにとるところがよい」という評価をいただきました。学校の授業で取り組んだことを外部でも活かすことができました。